

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/06/28

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.83	-0.12
JPY/THB	0.2291	-0.0007
USD/JPY	160.76	-0.05
EUR/THB	39.42	-0.05
EUR/USD	1.0704	0.0023
USD/CNH	7.304	0.003
SGD/THB	27.11	-0.09
AUD/THB	24.48	-0.08
USD/INR	83.46	-0.12
USD Index	105.91	-0.15

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.491	0.007
10Y (THB)	2.706	0.006
5Y (USD)	4.297	-0.046
10Y (USD)	4.286	-0.043

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,336.6	37.4
WTI (Oil)	81.74	0.84
Copper	9,515.5	-24.5

Stock

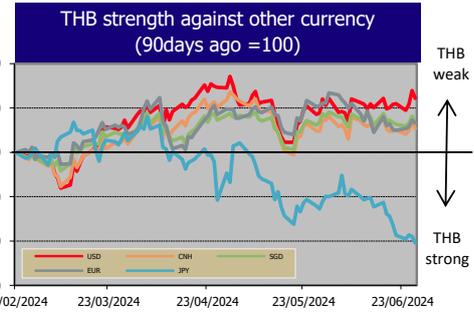
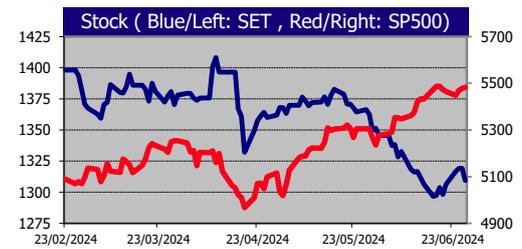
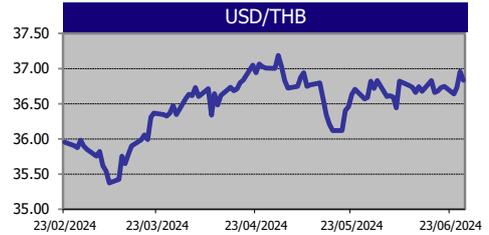
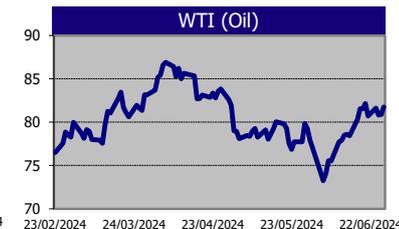
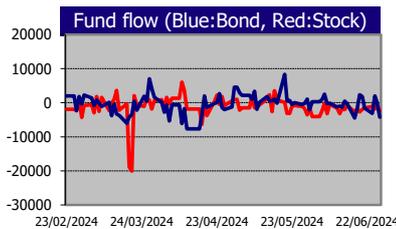
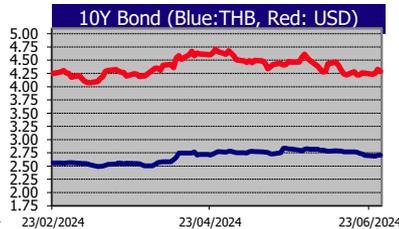
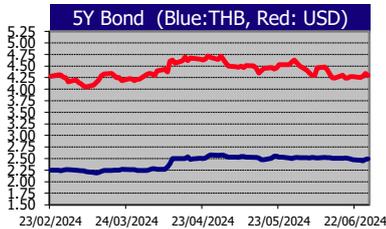
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,309.46	-9.69
NIKKEI (JP)	39,341.54	-325.53
DOW (US)	39,164.06	36.26
S&P500 (US)	5,482.87	4.97
SHCOMP (CN)	2,945.85	-26.67
DAX (GER)	18,210.55	55.31

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,386)	-1554.6
Bond net flow	(4,223)	-4043.7

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは小幅下落。36パーツ台後半の水準で取引を開始。一時37パーツ手前まで上昇する場面が見られるも、米国重要経済指標の発表を翌日に控える中で同水準を上抜ける勢いは見られず、以降は上値重く推移。海外時間、米第1Q GDPの確報値において、構成項目である個人消費の数値が下方修正されたことや、米失業保険継続受給者数が予想対比悪化していることを受けたドル売りを背景にドルパーツはじりじりと下落。結局36.83レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円はほぼ変わらず。160円台半ばの水準で取引を開始。約38年ぶりの円安水準となる中で、同水準では売りも相応に見られ、一時160円台前半まで下落。以降は方向感に欠ける推移となるも、海外時間終盤にかけて米金利が低下幅を縮小させる中でドル円も160円台後半の水準に戻し、160.76レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

27日、米国時間に発表された米1Q GDP（確報値）構成項目の個人消費が下方修正（2.0%→1.5%）され、改めて米国の景気減速を示唆する内容となった。FRBの年内利下げ観測（スワップ市場による9月の利下げ織り込みは約60%）を後押しする内容となり、米長期金利は低下、ドルが主要通貨に対し弱含む展開となっている。一方、茲許の円売り基調は変わらず、今朝アジア時間、ドル円は一時161円を突破し1986年12月以来の安値更新した。約38年ぶり安値圏での推移が続く中、政府・日銀による円売り介入への警戒感が更に高まっている。本日は月末日のため実需取引が中心となるが、円売りの勢いは益々加速しており、急速な動きには警戒が必要となろう（前川）。